



**答** 主要幹線等264路線の約237kmを33業者により実施し、雪捨て場は中央スポーツ公園駐車場を中心に7箇所設置したが、各支所各地区と相談し、可能な土地があれば増やしていく。生活道路については、市民総ぐるみの雪かき運動をお願いしている。今後の課題は市民の作業負担軽減に向けて、除雪機購入補助の拡大や除雪協力に対する助成制度の見直しをする。

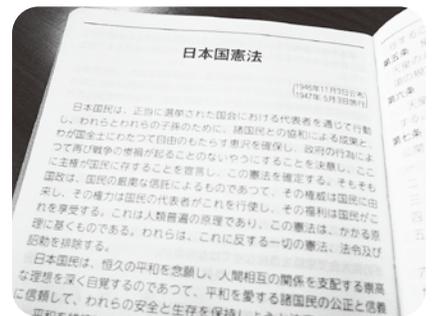
## 市長の政治姿勢



**◆消費税増税問題について**  
**問** 市長は消費税増税問題で、社会保障の継続性を図るためにはやむを得ないとの考えを



家庭でもささやかな増税対策が行われたが…



立憲主義に基づく議論が求められる

示してきているが逆進性についてどう考えるか。(鈴木)  
**答** 収入に対しての負担の指摘は分かるが今回不十分なから国は交付金対応を図っている。また、増税分含め1%強の地方への交付金は地方における福祉の前進に振り分けていきたい。

**◆集団的自衛権問題について**  
**問** 首相の行使容認に向けての発言は、政府の閣議決定にも背き、国家権力を縛るといふ立憲主義を乱暴に否定するものであり、絶対に許されるものではないと考えるが、市長の感想はどうか。(柴田)

**答** これまでと同様に、解釈改憲ではなく、憲法を改正する必要があるとすれば、国会の場でオープンな議論を尽くし、その上で国民の判断にゆだねるべきものと考えている。

## ◆学童保育について

**問** 厚労省の運営基準では、指導員の資格と配置基準は、国の基準に従うことになるが、それ以外の施設の広さや設備、定員などは基準を参酌して市が決めることになっている。本市では基準と比較してどのような状況か。(柴田)

**答** 基準と比較した場合、指導員の資格や配置人員、施設についてはクリアしているが、1日平均利用人数が若干超えているクラブがある。

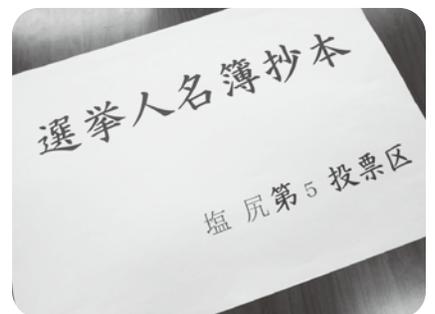
## ◆公契約条例の制定を

**問** 県議会において「契約に関する条例」が制定されようとしているが、市として条例化の考えはあるか。(古畑)

**答** 県の条例の審議結果、条例の内容などを精査するとともに、他市の状況、動向等踏まえて研究していく。



児童クラブの利用対象が小学6年生まで拡大



**問** 研究会を立ち上げるよう要望する。(古畑)

## ◆公職選挙の投票率の向上

**問** 親の投票率が子どもの投票率に影響が大きいことから、親も対象とした啓発活動をしてはどうか。(宮田)

**答** 教育委員会と協議する。

**問** 図書館吉田分館は若い世代の利用率が高い。子育て支援センターも隣接している吉田地区センターに期日前投票所を設置しては。(宮田)

**答** 投票しやすい環境づくりとして利便性は重要課題であり、調査研究する。

## 実体にあった公共施設のあり方



**◆公共施設等総合管理計画**  
**問** 人口減少・少子高齢化を